

新人賞

青山音楽賞

京都市西京区の青山音楽団は24日、青山音楽記念館（ロックザール）で秀でたイタルを開いた演奏家に「2017年度第27回青山音楽賞」の受賞者を発表した。

川崎市のチェロ奏者森田啓佑さん（20）。それぞれ賞金や研修費など計350万円を贈る。

26歳以上の青山賞（賞金など200万円）は、川崎市の三味線奏者本條秀

ユークさん（40）が受賞した。ソロ以外の公演が対象のバロックザール賞（同250万円）は、フランス・パリ在住の邦人奏者4人をつくる古楽グループ「アンサンブル・レ・フィギュ

者にはたいむ... 年齢を書いて、〒615-8282 京都市西京区松尾大町9の1 青山音楽記念館「京都新聞」ご招待係へ申し込む。2月10日必着。

（斎藤英之）

尺八18年、師範に昇格

28日、下京 勉強会で演奏披露

米出身・ジョンソンさん

同志社中・高で英語を教えている米国人の

米国マサチューセツ

18年前から通ってい

を教えている米国人のゲイブリエル・ジョンソンさん（45）は京都府下京区Ⅱが尺八琴古流の師範に昇格した。28日に池坊学園（下京区四条室町西入ル）で

ある所属道場の勉強会で昇格披露の演奏をす

今年、約60曲を習得したことが認められた。昇格披露では「夕暮之曲」を一人で吹き、三弦と琴との合奏「桜川」も披露する。「日本

は今に生きている音楽。まだまだ音程が難しいが、いつか胸に響く音色を出したい」と話す。米国や中国でも

教える倉橋さんは「尺八は今、海外で人気。ジョンソンは音楽センスはあるので、わびさびも表現できるよう追

求してほしい」とする。勉強会は午後1時半〜4時半。無料。道場の水辺をテラスをテラス

少な水



尺八の師範に昇格したゲイブリエル・ジョンソンさん（京都市中京区）＝撮影・熊谷修

個人が月に有自然保同いた会をほど、タフ、ネッ、り組自



循環

五摂家と呼ばれる有力貴族だった鷹司邸跡の草地や樹林が広がるエリアに21日、市民約80人が集まった。環境省と国民公園協会

を巡った。サクラの古木から出てくるカワウソタケを示して、講師は「弱った樹木をキノコは腐らせて土で次の生物の枝から枝

つくり見て違エノキの枯れて越冬していヨウの幼虫を木の枝から枝